



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月15日

上場会社名 グロービング株式会社 上場取引所 東
コード番号 277A URL <https://www.globe-ing.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 田中 耕平
問合せ先責任者 (役職名) CFO上級執行役員 (氏名) 建林 秀明 (TEL) 03(5454)0805
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績(2025年6月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	2,660	54.6	977	60.2	988	59.8	679	69.9
2025年5月期第1四半期	1,720	—	610	—	618	—	399	—

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 684百万円(71.1%) 2025年5月期第1四半期 399百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	23.79	21.44
2025年5月期第1四半期	15.33	—

- (注) 1. 当社は、2024年9月20日付及び2025年3月1日付でそれぞれ普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
2. 当社は、2024年11月29日に東京証券取引所グロース市場に上場しております。2025年5月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2025年5月期第1四半期連結会計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 当社は、2024年5月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年5月期第1四半期の対前年同四半期増減比率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	7,122	5,654	77.7
2025年5月期	8,767	5,869	65.6

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 5,536百万円 2025年5月期 5,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年5月期	—	—	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,555	40.0	3,750	33.9	3,760	35.1	2,557	44.6	89.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は年次で業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。
詳細は、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期1Q	28,728,000株	2025年5月期	28,728,000株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	360,400株	2025年5月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期1Q	28,567,387株	2025年5月期1Q	26,078,000株

(注) 当社は、2024年9月20日付及び2025年3月1日付でそれぞれ普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の数値は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調を維持したものの、消費者物価の高止まりや為替変動要因などにより、民間消費の伸び悩みが見られ、先行きには不透明感が残る状況となりました。加えて、米国政府の関税の影響本格化に伴う世界経済の減速懸念や地政学的リスクの高まりも企業活動に影響を及ぼしました。このような環境下において、当社グループの事業領域では、DX（デジタルトランスフォーメーション）支援に対する需要が引き続き堅調に推移しました。特に国内企業においては、デジタル化の遅れを背景に、業務変革支援のニーズが根強く、また、デジタルビジネスの運営段階に入った企業からは、運用最適化やAI導入支援などのコンサルティング需要が拡大しています。

市場競争の激化や構造変化により、企業経営者が直面する課題は一層多様化・複雑化しており、当社グループは、調査・分析力、企画・実行力、テクノロジー活用力を備えたコンサルティングサービスの提供を通じて、企業の持続的成長と価値創造に貢献してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業は順調に拡大を続け、売上高は2,660,137千円（前年同期比54.6%増）、営業利益は977,354千円（前年同期比60.2%増）、経常利益は988,387千円（前年同期比59.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は679,538千円（前年同期比69.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。また、セグメント間の取引については相殺消去して記載しております。

(コンサルティング事業)

様々な業界に対して戦略策定・DX推進等をあらゆる側面から支援するため、コンサルタントの中途採用を進め、新規案件の獲得や既存案件の規模拡大を図るとともに、長期的関係構築を狙う戦略アカウントの拡大により売上高及び営業利益ともに順調に推移しました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,575,107千円（前年同期比49.8%増）、セグメント利益は1,176,500千円（前年同期比43.6%増）となりました。

(AI事業)

大手クライアント企業とスPENDインテリジェンススイート、企画支援AIエージェント（グロービングくん）及びAI議事録/会議高度化エージェント（AI議事コン）の3つのプロダクトの共同開発を推進し、PoC/要件定義を進めました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は85,030千円（前年同期比9,347.8%増）、セグメント利益は60,118千円（前年同期はセグメント損失38,176千円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、7,122,646千円となり、前連結会計年度末に比べ1,644,870千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が1,767,881千円、繰延税金資産が130,971千円減少し、敷金が223,408千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,468,421千円となり、前連結会計年度末に比べ1,429,344千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が878,107千円、未払消費税等が202,949千円、及び賞与引当金が282,430千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,654,224千円となり、前連結会計年度末に比べ215,525千円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が679,538千円増加したこ

と及び2025年7月に実施した自己株式の取得により自己株式が899,918千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、2025年7月15日に開示いたしました連結業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当該連結業績予想は、当社が本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,612,190	4,844,309
売掛金	433,728	303,267
電子記録債権	18,171	38,186
契約資産	670,781	781,201
棚卸資産	6,523	15,911
その他	90,182	93,489
流動資産合計	7,831,578	6,076,366
固定資産		
有形固定資産		
建物	86,527	86,044
減価償却累計額	△30,486	△38,521
建物（純額）	56,040	47,522
工具、器具及び備品	138,264	148,876
減価償却累計額	△81,229	△87,004
工具、器具及び備品（純額）	57,035	61,872
建設仮勘定	67,721	67,721
有形固定資産合計	180,797	177,116
無形固定資産		
のれん	93,358	90,585
ソフトウェア	5,032	141,172
ソフトウェア仮勘定	283,601	171,654
無形固定資産合計	381,991	403,412
投資その他の資産		
繰延税金資産	264,267	133,296
敷金	103,541	326,949
その他	5,340	5,504
投資その他の資産合計	373,149	465,751
固定資産合計	935,938	1,046,280
資産合計	8,767,516	7,122,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	239,611	201,083
未払費用	445,002	433,324
未払法人税等	1,080,219	202,112
未払消費税等	425,180	222,231
契約負債	41,380	23,475
賞与引当金	441,360	158,929
資産除去債務	—	4,846
その他	107,561	104,729
流動負債合計	2,780,315	1,350,732
固定負債		
役員退職慰労引当金	70,221	74,721
資産除去債務	46,781	42,586
繰延税金負債	448	381
固定負債合計	117,451	117,689
負債合計	2,897,766	1,468,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,195,288	1,195,288
資本剰余金	1,857,511	1,857,511
利益剰余金	2,705,078	3,384,616
自己株式	—	△899,918
株主資本合計	5,757,878	5,537,498
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,935	△793
その他の包括利益累計額合計	△5,935	△793
非支配株主持分	117,806	117,519
純資産合計	5,869,749	5,654,224
負債純資産合計	8,767,516	7,122,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,720,381	2,660,137
売上原価	504,344	872,427
売上総利益	1,216,036	1,787,709
販売費及び一般管理費	605,826	810,355
営業利益	610,210	977,354
営業外収益		
受取利息	105	5,392
受取配当金	2	2
受取手数料	—	7,650
為替差益	6,142	—
補助金収入	1,928	—
その他	234	382
営業外収益合計	8,412	13,427
営業外費用		
為替差損	—	1,750
その他	—	643
営業外費用合計	—	2,393
経常利益	618,623	988,387
特別利益		
新株予約権戻入益	2,812	—
特別利益合計	2,812	—
税金等調整前四半期純利益	621,435	988,387
法人税、住民税及び事業税	151,050	178,253
法人税等調整額	63,138	130,882
法人税等合計	214,189	309,135
四半期純利益	407,245	679,251
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,368	△286
親会社株主に帰属する四半期純利益	399,877	679,538

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	407,245	679,251
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,309	5,141
その他の包括利益合計	△7,309	5,141
四半期包括利益	399,936	684,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392,568	684,680
非支配株主に係る四半期包括利益	7,368	△286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング	AI	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,719,481	900	1,720,381	—	1,720,381
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,719,481	900	1,720,381	—	1,720,381
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,719,481	900	1,720,381	—	1,720,381
セグメント利益又は損失(△)	819,359	△38,176	781,183	△170,973	610,210

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング	AI	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,575,107	85,030	2,660,137	—	2,660,137
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,575,107	85,030	2,660,137	—	2,660,137
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	32,070	32,070	△32,070	—
計	2,575,107	117,100	2,692,207	△32,070	2,660,137
セグメント利益又は損失(△)	1,176,500	60,118	1,236,619	△259,264	977,354

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメント間の損益取引消去及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、当社グループは、コンサルタントを代替するAIエージェントを開発・展開し、日本発祥の経営方法論を体系化して展開していくために、AI事業本部を設置いたしました。これに伴い、より組織的実態を適切に開示するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」に則り以下報告セグメントを変更することといたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の区分により作成したものを記載しております。

報告セグメントの変更の内容

従前の報告セグメント	変更後の報告セグメント
コンサルティング	コンサルティング
クラウドプロダクト	AI

(参考) 変更後の各セグメントの内容

セグメント名称	内容
コンサルティング	Cx0クラスの伴走者として戦略/DXを支援するとともに、JI型コンサルティングとして顧客の事業や改革をハンズオンで実行/推進するサービスを提供
AI	コンサルティングノウハウを型化したクラウドプロダクト開発及びコンサルタントの主要タスクを代替するAIエージェントの開発及びサービスを提供

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項より読み替えて適用される同法第156条第1項および当社定款の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議し、2025年7月22日に自己株式を360,400株取得いたしました。

当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が899,918千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が899,918千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	16,623千円	21,509千円
のれんの償却額	2,773 "	2,773 "

(重要な後発事象)

(従業員に対する譲渡制限付株式としての自己株式の処分)

当社は、2025年8月20日開催の取締役会において決議されました、譲渡制限付株式としての自己株式の処分に関し、以下のとおり自己株式の処分を実施いたしました。

1. 処分の概要

(1) 払込期日	2025年9月10日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 73,600株
(3) 処分価額	1株につき3,165円
(4) 処分総額	232,944,000円
(5) 割当先	従業員 8名 73,600株

2. 処分の目的及び理由

当社は、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、当社の従業員8名に対し、金銭債権合計232,944,000円を支給し、それを現物出資させて、譲渡制限付株式として、当社の普通株式73,600株を処分することを決議いたしました。

(子会社株式の追加取得)

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称：X-AI. Labo株式会社

事業の内容：人工知能技術を用いたデータ駆動型経営のソリューションエンジニアリング

(2) 結合日

2025年9月30日（株式取得日）

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

当社は、2025年9月25日開催の取締役会において、当社の子会社であるX-AI. Labo株式会社の普通株式22%の追加取得により完全子会社化することを決定し、2025年9月25日に株式取得に係る契約を締結いたしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号2019年1月16日）および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理する予定です。

3. 子会社株式を追加取得した場合に掲げる事項

取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	410,874千円
取得原価		410,874千円

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって変動する資本剰余金の金額

現時点では確定していません。